

海あそび安全講座 実施報告書

開催日：平成30年6月29日 金曜日 晴れ

共催団体名：NPO法人海に学ぶ体験活動協議会(CNAC)

参加者：東京コミュニケーションアート専門学校 ドルフィントレーナー専攻
1年生(各クラス30人程度)

スタッフ数：6人(ドルフィントレーナー専攻2年 齋藤・坂本・佐藤(綺)・佐藤(悠)

講師名：東京コミュニケーションアート専門学校 菅原 先生

使用教材：CNAC発行「海あそび安全講座」小冊子

レスキューキャップ

使用備品類：パソコン・プロジェクター・浮力体写真・ロープ・ペットボトル

事前の打ち合わせ会議の回数：2回

プログラム内容

- ① 導入・講義内容の説明
- ② 冊子を使用してキケンくん探し(3チームに分けて実施)
- ③ 浮力体クイズ(救助する状況の中でクイズ形式で参加者にどれで救助するか答えてもらう参加型のプログラム)
- ④ 実践練習(ペットボトルレスキュー、救助方法を二人組で実施)
- ⑤ まとめ

所感

指導者養成セミナーを受講した翌日に実際に学校の1年生を対象に講義を開催しました。約70人、2クラスで実施しました。冊子やプロジェクターだけでなく、楽しく印象的な講義にするために浮力体クイズという対象者が主体となって考えることの出来るプログラムを作成し行いました。聴覚だけでなく、視覚にも訴えることで対象者の反応も良く、通常より印象的な講義が行えたと感じております。実際のフィールドでは行う事が難しく、教室内での開催となりましたが、海で行うのと同じくらい楽しく学んでいただけたと思います。また機会があれば更に反省点を活かしてステップアップした講義が行えると考えておりますので今後とも是非ご指導の程、宜しくお願い致します。写真は別紙に掲載致しましたのでご確認宜しくお願い致します。

講義の様子

